

知床の窓から見えるもの

2014年2月10日（月曜日）

年が明けたと思ったらもう2月になりました。
2月と言えばもうすぐ流氷が来るぞ！っていうぐらいの時期です。
オジロワシやオオワシが流氷の上にいるという羅臼ならではの光景も見られます。
そんな2月は今でも寒いのもっと寒くなります。



提供：(有)知床ネイチャークルーズ

そして今年の診療所での大きな動き「**包括ケア推進連携室**」が旗揚げとなりました！

「保健予防活動」や「在宅支援活動」などの他、独自(?)の活動として「町との連携・交流」を目的としています。

“町＝役場”との連携という考えではなく、“町＝町民”という考え方でボランティア活動や町のイベントへの参加などを通して町民との交流を今よりも深め、信頼関係を築いていきたいです。

「地域との接点をより多くしていくためには？」

「医療職が働き続けられる地域とはどのような地域だろう」と考えながら日々活動しています！

(実はこのブログも地域医療に興味のある看護師さんへのメッセージだったりします。)

大自然と美味しい魚介類に囲まれながら一緒に働いてみませんか？

さて、来週は本州から羅臼に働きに来てくれた看護師さんのお話です！

どうぞまた見てください。

